

西交流館だより

2025年8月号
発行 西交流館
福山市西町1丁目19-2
☎ 084-925-0442
nishi-krk@city.fukuyama.hiroshima.jp

まちづくりのホームページで『交流館だより』が見られます→



西学区敬老会のご案内 「ご長寿おめでとうございます！」

- * **とき** 2025年(令和7年)9月15日(月曜日/敬老の日)
【受付】9:30~10:00/【式典】10:00~10:30
【アトラクション】10:30~11:30
♪ 日本総合伝統芸能集団 井坂斗絲幸社中 喜楽座 ♪
- * **ところ** 西交流館 会議室
- * **対象者** 西学区にお住いの77歳以上の方 1,355人
対象者の方には各町内会を通してご案内をさせていただきます。8月中旬~下旬頃には、お届けできる予定です。
- * **問合せ** 084(925)0442 西交流館



フレイルチェック会

<とき>

8月27日(水)
10:00~12:00
13:30~15:30



持参物や他の日程等は
こちらから↑

<ところ>

老人大学

<対象>

おおむね65歳以上の市民
※要予約



「フレイル予防ローラ」

<申込先> 健康推進課 (8/1から受付)
電話：084-928-3421



福山空襲の記憶を映像で保存します!

戦後80年を迎え、福山市では福山空襲の体験談を映像に保存する事業を実施します。この事業を実現するため、クラウドファンディングでご寄附を募っています。みなさまのご協力をお願いします。



<問合せ> 多様性社会推進課 (9/13まで受付)
電話：084-928-1235

↑専用サイトは
(ふるさとチョイス)
こちらから

境界問題合同無料相談会

お隣と土地の境界等でお困りの方は、御利用ください。
法務局職員、土地家屋調査士及び弁護士が、相談に応じます。

- ◆日時◆ 9月7日(日) 午前10時~午後5時(予約制)
- ◆場所◆ 福山市三吉町一丁目7番2号 広島法務局福山支局1階
- ◆問合せ(予約)先◆ 広島県土地家屋調査士会「境界問題相談センターひろしま」
電話番号 082-506-1171





コロコロパーク 夏休み講座の様子をご紹介します！ ～西交流館社会教育活動事業～

西交流館では「コロコロパーク」と称し、子ども向けに講座を開いています。今年の夏休みは講座①で“おもちゃドクター” 講座②で“工業高校のお兄さんたち” 講座③で“食生活改善推進員の皆さん”を講師に迎えていろいろな体験をしました。その様子を紹介します。

夏休み講座① セミとりあみを作ろう！

7月23日(水) ビニール袋と竹を使ってセミとりあみを作りました。



あみと持ち手の竹を結束中



「とくべつなよる」
読み聞かせ



「セミとりあみ」でセミ採集

夏休み講座② びっくり！理科実験！！

7月29日(火) ソルトアート・スライム・プラ板を作りました。



ソルトアート



スライム実験道具



プラ板づくり

夏休み講座③ 家族料理教室

8月2日(土) きんぴらパンダまんを作って食べました。



できあがり



いただきます！



みんなであとかたづけ



勝手なつぶやき・・(体験 経験Ⅱ)



本当に暑い日が(灼熱といってもいい)続いています。とにかく、健康一番で乗り切っていきたいです。でも連日35℃越えはきつい・・。ふと思ったんですが、人間の体の中って36℃~ぐらいなんですよね。体の中って熱いんだなあ。心も熱くいきたいもんです。(うわっ、かっこつけてるう! 恥ずかしい!)

昔のことを振り返ってばかりですが、夏の思い出に浸(ひた)るってのもいかがでしょう。井上陽水さんのヒット曲「少年時代」がスタンダード化したように、私たちにもそれぞれの「子ども時代」があったはず。この酷暑を悲観するばかりでなく、昔の逞(たくま)しさや楽しさなどを思い起こすのも一興かも。

夏といえば西瓜。冷蔵庫があまり普及していない時代(大きな氷を一番上の段に置いて冷やすシステムの冷蔵庫もありましたが)、そりゃあやっぱ井戸です。慎重に西瓜を井戸の底の水に浸け、冷たい井戸水がおいしくしてくれましたよね。縁側での種とばし。勝ちたい一心で種を思い切り吹き飛ばそうとし、種だけでなくおいしい実も吹き飛ばしたことも。楽しいはずの西瓜割り。なんかもったいなくてわざとはずしてしまったりと・・・。情けないこといっぱい。

学校にプールがなかった時、芦田川で泳いでいませんでしたか? 水呑の方へ行き、河川敷で休んだり着替えたりしたという方も多いのでは? 今ではとんでもないことではしょうが、涼を求めることができました。ふと気が付くと橋の上から誰かが袋を川に落としました。流れてくるその袋に近づいてみると、もそもそと動いています。恐る恐る拾い上げると、子猫!? でした。その後なんやかんやとありましたが、その猫を連れて帰り、最期まで家で面倒をみたことを思い出しました。小動物との偶然な出会いもいっぱい。

私がまだ若い時、父が初夏を迎えるごろ亡くなりました。その直後のいわゆる初盆、縁側で昼寝している時の夢です。庭から父が現れ私の顔を覗き込んで、「しっかりやれえよ。」と言って去っていく夢でした。目が覚め、「ああ夢か。」と置いていたら、母が台所からやってきて、「誰か来とったん?」「庭の木が動いたり人の歩く音が聞こええ・・。」「ううん、でも(こんな)夢みとった。」・・・。「帰って来たんかなあ・・。」気配も音も偶然かも知れないけど、お盆ってそんなことがよくあるのかなあ。不思議な体験もいっぱい。(父の心配に答えられてるかは・・・。亡くなった後も心配かけ続け・・・) (今年は母の初盆。来るかな・・。)

海水浴。まだ泳ぎの下手な私は、それでも浮き輪をはめて沖に出ました。嬉しくて自慢したくて浜にいる人に両手を挙げて「おーーい!」「スポンツ」「ズボツ」水面から海中に一直線に沈降! もがきながら水面に浮かぶも浮き輪なし。後悔と共に「これが溺れるってえやつかあ・・。」その時、誰かが浮き輪を私の近くに投げてくれたようです。もがいた手がその浮き輪に触れ、やっとの思いで掴み、「助かったあ。」落ち着いて周りを見ても誰が投げてくれたのかは分かりませんでした。危険な体験もいっぱい。優しい人もいっぱい。

「体験格差」という言葉があります。以前にも「体験・経験」について書かせてもらったことがあります。子どもたちの体験の減少が背景で、小学校では「生活科」という教科が始まったり、たくさんの多くの体験をさせたい・思い出になることをしてやりたいなどで家族旅行を計画したりと、「体験」の大切さは言わずもがなでしょう。でも、2学期の始め、「みんな夏休みどうでしたか?どこか行きましたか?」という先生の言葉があった時、どこへも連れて行ってもらえなかった私はみんなに合わせ小さな声で「は〜い。」と置いていました。そんな時、自分なりの負け惜しみ(もちろん勝ち負けではないですが、子どもころの私として・・)「どこかに行ったということもいいけど、何が楽しかったか、何が心に残ったかということが大事なんじゃ・・。」決して体験が少なかったというわけじゃないと思いました。

みなさんも昔のことをいろいろ思い出してみてください。その中には、しんどいこと・うれしいこと・情けないこと・悔しいこと・楽しいこと・・。きっと豊かな「体験」がたくさんあることでしょう。

瀬戸保夫



2025年 8月 予定表



日	月	火	水	木	金	土
					1	2 家族 料理教室 (ココロパーク)
3 西学区 盆踊り大会 (文化部会)	4	5 おもちゃサロン (高める会)	6 ユニカール (健康づくり)	7	8	9
10	11/山の日	12	13	14 はざくらの会	15	16
17	18	19	20 ユニカール (健康づくり)	21	22	23 わかまち 発表会 (安全部会)
24 環境研修 (環境部会)	25	26 築城隊 (総務部会)	27	28 はざくらの会	29	30
31						

2025年 9月 予定表



日	月	火	水	木	金	土
	1	2 パソコンサークル (情報部会) おもちゃサロン (高める会)	3 ユニカール (健康づくり)	4	5	6
7	8	9 パソコンサークル (情報部会)	10	11 はざくらの会	12	13
14	15/敬老の日 西学区敬老会	16 パソコンサークル (情報部会)	17 ユニカール (健康づくり)	18	19	20 見守りポラン ティア交流会 (安全部会)
21	22	23 /秋分の日 まちづくり 勉強会② (いきいきサロン)	24	25 はざくらの会	26	27
28	29	30 パソコンサークル (情報部会) 築城隊 (総務部会)				

